

令和4年度 有機農業産地づくり推進事業 技術講演会

農薬・化学肥料を減らすために

国の「みどりの食料システム戦略」の策定を受け、相模原市でも、今年度から有機農業の推進に向けた取組をスタートします。そこで、市の取組状況についてお知らせするとともに、土づくりの専門家をお招きして、有機や慣行といった農法の違いに関わらず実践できる、環境負荷を低減した農薬・化学肥料に頼らない土づくりについて学ぶ講演会を開催します。

令和5年

日時

1月24日 火 9:00 ~ 12:30

講師：農学博士 木嶋 利男氏

きじま

としお

1948年：栃木県生まれ、1987年：農学博士（東京大学）
栃木県農業試験場生物工学部長、自然農法大学校長、世界永続協会日本本部・専務理事、（財）環境科学総合研究所・所長、（公財）農業・環境・健康研究所・代表理事などを歴任
著書：プロに教わる家庭菜園の裏ワザ（家の光）、コンテナでつくる家庭菜園（マイコミ）、伝承農法を活かす家庭菜園の科学（講談社）、コンパニオンプランツで野菜づくり（主婦と生活社）、有機・無農薬の美味しい野菜づくり（学研）など多数



第1部：圃場視察会

時間：9:00 ~ 10:00（雨天決行）

集合：串川ひがし地域センター駐車場に直接集合

（相模原市緑区根小屋1619-1）※駐車場は、8:45 開錠

「農事組合法人 つ組」の圃場にて、実際に相模原の土を見て触れて、土の由来や土性などについて木嶋先生からお話いただき、第2部の技術講演会での土づくりの話へと繋げていきます。



農事組合法人 つ組
代表理事 吉見 敦司氏
使用する農薬・肥料は、できるだけ有機JASで認められているものか、それに準じたものを使用

第2部：技術講演会

時間：10:30 ~ 12:30

会場：サン・エールさがみはら ホール（2階）

（相模原市緑区西橋本5-4-20）

緑肥や堆肥などを通じて、環境負荷を低減した農薬・化学肥料に頼らない土づくりについて、引き続き、木嶋先生に講演いただきます。
講演会の冒頭では、有機農業の推進に向けた市の取組状況について、農政課からお知らせします。

各会場のアクセスは裏面をご覧ください。

お申込み

右記の二次元バーコードよりフォームに必要事項をご入力の上、お申込みください。



会場アクセス



第1部：圃場視察会

集合：串川ひがし地域センター駐車場

相模原市緑区根小屋1619-1

- ※駐車場は、午前8時45分に開錠します。
- ※センター利用者も駐車しますので、奥から順に駐車するようご配慮ください。
- ※駐車場には限りがありますので、できるだけ乗り合わせての来場にご協力ください。
- ※駐車場集合後に、徒歩で圃場へ移動します。

JR橋本駅から神奈川中央交通バスで新小倉橋経由三ヶ木行き「ひがし会館前」バス停下車



第2部：技術講演会

会場：サン・エールさがみはら ホール（2階）

相模原市緑区西橋本5-4-20

- ※駐車場は、緑区合同庁舎第2駐車場（無料）をご利用ください
- ※駐車場入口は「西側のみ」となっています。←左の地図でご確認ください。

JR横浜線・JR相模線・京王線橋本駅南口から徒歩10分

新型コロナウイルス感染症対策について

ご参加に当たっては、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、体温が37.5℃以上やその他風邪症状のある場合には参加をお控えいただくとともに、参加中のマスク着用やホール入場時の手指消毒など、基本的な感染拡大対策にご協力ください。

<お問い合わせ>

相模原市環境経済局 農政課

〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号

電話：042-769-9233（直通）

受付時間：8時30分～12時、13時～17時

※年末年始（令和4年12月29日（木）～令和5年1月3日（火））を除く

企画協力：一般社団法人 次代の農と食をつくる会

※本事業は令和4年度 農林水産省 有機農産物安定供給体制構築事業のうちオーガニックビジネス拡大支援事業を活用しています。